



8/8 緊急時の連携を確認

八幡地域の八森運動公園野球場で行われた、県消防防災航空隊と酒田地区広域行政組合消防本部による合同訓練。県消防防災ヘリコプター「もがみ」のエンジン音が響く中、急病患者の引き渡し訓練などが、本番さながらに行われました。

8/10 人と街が奏であう

マリン5清水屋1階エントランスで第7回街かどコンサートが開催されました。日頃から音楽活動をしている団体や個人により、箏や三味線、合唱、管弦楽などのさまざまな演奏が披露され、真夏の街に爽やかな音楽が流れました。



Zoom Up

ズームアップ!さかた
私の街さかた。あの日あの時。



8/11~18 ロシアで青少年交流

本市と姉妹都市のジェレズノゴルスク・イリムスキー市（ロシア）を、本市使節団が訪問しました。使節団一行12人は現地の高校生などと交流を深めました。



8/14 八幡・松山・平田夏祭り

八幡の夏まつり、まつやまナイトバザール、庄内ひらた目ん玉夏まつりが各総合支所隣接広場で行われました。



8/20 夏の夜の能舞台

松山能「皇大神社奉納 月の能」が行われました。例年、松山藩創立期の祈願所だった皇大神社の例祭の夜に奉納上演されているもので、訪れた市民は宵闇に浮かび上がる幻想的な舞台を見つけていました。

8/22 全国消防救助技術大会

広島県広島市で開催された全国消防救助技術大会に、酒田地区広域行政組合消防署の引揚救助チームが出場し、見事入賞を果たしました。写真左は、全国大会出場を決めた東北大会の様子。



8/25 はあとほっとコンサート2013

今年で6年目となる「はあとほっとコンサート」。会場の公益ホールには、1,000人近くの親子が集まり、歌や踊りを楽しんでいました。

取材ノートから

現在の酒田港は進化という言葉が当てはまるように、港にさまざまな機能が強化。さらなる活性化に期待(す) ▶花火ショーのフィナーレ、七色を超える美しい光の競演に大感動。来年も良い花火になりますように(ま) ▶楽天イーグルス酒田松山ボールパーク。下妻選手に続け!未来のプロ野球選手が育つことを期待(お) ▶暑い日が続く夏バテ気味の方も多いのでは。季節の変わり目、体調には気を付けたいですね(み)



7/27 未来の消防士、奮闘

一日消防士体験が消防署西分署で行われ、本市、遊佐町、庄内町から約30組の親子などが参加しました。子どもたちは、放水や救急救助訓練などに真剣な表情で取り組んでいました。



7/27 にぎわう港

みなとオアシスマつりが酒田港本港で開催され、働く船の一般公開、国土交通省港湾業務艇による港内見学会、酒田カレーフェスタ、浜焼き、物産販売、県内のキャラクター集合などの催しが行われ、家族連れなど多くの人でにぎわいました。



7/31~8/6 日本文化を満喫

松山中学校と姉妹校の、アメリカ合衆国マサチューセッツ州のライトハウスチャータースクールから9人の中学生と2人の随行者が本市の松山地域を訪れました。1週間のホームステイを通してお互いの国・地域の文化を体験し、交流を深めました。



8/2 命名「楽天イーグルス 酒田松山ボールパーク」

松山地域の松山多目的運動広場に上記の愛称が付けられました。この球場の命名に当たり、調印式と看板披露式が行われ、その後の野球塾では、市内のスポーツ少年団の子どもたちが元プロ野球選手から指導を受けました。

8/2 どんどんしゃんしゃん、しゃん酒田はよい港

酒田の夏の風物詩「酒田湊 甚句流し・S-Jinku」が市街地中心部で行われ、38団体、約2,400人の踊り手たちが参加しました。酒田甚句に合わせて威勢のいい男踊りと、しっとりとした女踊りで沿道の観客を魅了しました。



8/3~4 護衛艦が入港

海上自衛隊の護衛艦が艦艇広報のため酒田北港古湊ふ頭に入港しました。今回初めて酒田に入港した護衛艦「すずなみ」と潜水艦「うずしお」を一目見ようと、多くの人々が訪れました。



7/26 夜の土門拳 記念館を堪能

開館30周年を記念し、土門拳記念館で夜間開館とミュージアムコンサートが行われました。コンサートでは金子みすゞの詩にメロディをつけた歌などが演奏され、館内に響き渡りました。